令和	3年度	施策• 基本目標		ジメントシート (令 やかで元気に暮らせる			漬に基づく	(評価)							4	F成日	令和 3	年			<u> </u>
	6体系	政策施策	名 1 健	康で安心して暮らせる。 域医療体制の充実												施策	主管課長			単進課 英介	
		的と成果																I I			
施策の目的 院) ②市内医療機関(病院) 「対 象」				1 両毛地域医療体制(市外病院) 箇所 12 12 1 2 市内医療機関数(病院) 箇所 5 4 4 3 市内医療機関数(一般診療所・歯科診療所) 箇所 167 168 16 4 日本 <									①かかりつけ医を持つことにより、医療が身近にあることで、病気になった時には気軽に受診できるため、早期受診、早期治療につながることから成果指標とした。 ②必要な時に安心して医療を受けることができるという施策の目的が、どれだけ達成しているかについては、市民の満足度を把握する必要があるため、成果指標とした。							診でき とから できる るかに	
施策6	がりません	できるよう		ンでは様で文() ること (の割合) D医療体		ている市民	目実目実目実目実目実	## 9% 9% 9% 15% ## 15%	78.0 60.0	80.0 81 77.4 74 61.0 62 52.6 55	.0 .0 63.0 .0				関するアン				
基本專	業名	対象	成果把握 意図	成果指標	区分	単位	H30 R1	R2 R		本事業名	対象		意図		成果排	旨標	区分単位	Н30	R1	R2	R3
医療を	美 (指	医療機関 病院) 医療機関 一般・歯)	・身近で安心し <i>†</i> 療を提供できる	市内の医師· 樓 医師数 市内医療機関数(院、一般· 歯科診療	実績	人	282 283 261 269 176 177 172 172	269 178 17 170	79 ————————————————————————————————————	:	・地制を ・地制を ・地制を ・地制を ・でででいる ・ででいる ・ででいる ・地制を ・地制を ・でできる。 ・でできる。 ・のでをできる。 ・のでを。 ・のでを。 ・のでを。 ・のでを。 ・ので。 ・のでを。 ・のでを。 ・のでを、 ・のでを、 ・のでを、 ・のでを、 ・。 ・。 ・。 ・。 ・。	な る医療されて	して受診でき 体制が整備 いる。		両毛地域 制(病院) 在宅療養 療所の数	支援診	目標 実績 目標 実績	17 8	17 16 8 8	17 16 8 8	8
救急医療の充分	本制 (-般•歯	・緊急時に安心 適切な医療が損 できる。		字 目 実 目 実 間 実 標 標 線 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 層 解 標 解 層 解 層 解	人 人 人 筋 筋 所 人	16 16 16 21 10,200 10,30 9,623 8,71 2 2 2 2 2 2 2 2 190 200 183 195	22 0 10,400 10,8 2 3,057 2 2 2 2 2 2 210 22	2		機関(一般 診療所、 神診療所)	Ī					日実目実目実目実目実績標績標績標績				
施策 基本事業	民か社のでは、「大学学院」というでは、「大学学院」というでは、「大学学院」というでは、「大学学院」というでは、「大学学院」というできません。「大学学院」というできません。「大学学院」というできません。	たける体 めの 名 ・ 基援医・運供・しつ ・ 日療病	記に対して、社会圏 必要性に関する 保するため、休日	取組方針 基本 で	会 救 掲 事 全組診 啓機 沈歯肌 マ組を存 状及 急 ゆ 業全 全方医 発関 沢科至 全 全方維夜金 沢び 医 域 原達 達貨で 配 いこころ で てお持間を で 球 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	す 僚 医 又成成産上の布 数か 成成産上緊交科 輪 療 組 成形 りし 、っ 成成念急付医 番 ニ ダロ 区 汚し で はんかん はんかん はんかん はんかん はいかい はいかい はいかい はいかい	をとと 内の 握り は できる 大田	で接を で接を で接を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	□ □ □ □ □ 成成保に 日本の 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一		を・たり 医医診 指活 の 221定期 世 記述 日本 お 2 21 2 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 4 2 3 2 3	めつけ 療療事 標動 医 東と書に対 接発 を のす 様の項 遠に 療 体 基市基け医 板り 制 本民づる・療 選 や できます かい	用のぼり旗を	作教めの市方と、とす、一成急診の、日本とでは、日本のではのでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本ので	、 医療療 か わ 取 成基・に地た の 関に り 合 は 針 標 業院支療 を 果 で は、 一番 ・ の 単 の は ・ の ま は ・ の ま は か と の は 、 一番 ・ の で は 、 一番 ・ の で は 、 一番 ・ の で は 、 の で は 、 一番 ・ の で は 、 の の で は 、 の の で は 、 の の の で は 、 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	歯 補ア か 前 基 □ □ のを援を 達度、1 □ のを援を 達度、1 □ のを援を 達度、1 □ のを援を で で はり、1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	会にかけるからない。 たか 大	る。、市民 目 成部部 民るため 情に 果未未 間経め がいまた 一部 まるためがいまた また かがい 未まれる こうしょう こうしょう はんしょう はんしょく はんし はんしょく はんしょ	関の 合は 指達達 譲ぎ 病 を 廃 に と	のあり 原に か	図 よ か 、達達 定。支 所 達 成 書 援 と 成
施策の	超高齢を議会やす	た に医師、看 士会を迎え 方民から、T	護師不足の状況 、在宅医療の二 市民病院の二次	国・県の動向、市民・議 が続いている。 一ズが増加している。 救急医療病院群輪番 から、医療機関への通防	小への復	帰要望		かかりつ早期治療(市民持ち、病気	の早期発		策員の健康 [€]	事業	所		に努める ・民間譲 サービス	。 渡となっ の向上 療体制で	た市民! を推進す を構築す)安定し <i>†</i> 病院の医 「る。 「る組織材	療
・市か発氏が一つでは、	施策の 病院の代 りつった。 病院けた。 病院けた。 医療体 医療体	の成果実行 代診医師を 啓発用の 型営する法 経営の人材 でえる人材 別を維持す	活用し、国保診 ぼり旗を作成し、 人に対し、民間記 と化を図った。 を確保するため、 るため、両毛救	・後の方向性 に情報及び施策コスト 療所の診療日数を確保 医師会・歯科医師会に 譲渡に関する基本協定 推看護学校の運営を支 急医療圏二次救急医療 診療所運営交付金を交	した。 加入する 書に基づ 援した。 補助金	る医療植	機関へ配布 を行い、移	【令和4年 ①「かかり ②市民病 ③国民健 【令和4年	度 以 陰 に た 実 保 し 重 集 重 点 た ま に ま に ま に ま に ま に り に ま り に ま り に ま り に ま り に り に	決する課題 にも引き組 を持つ必 営する法人 診療所の こ	*がれる詩要性の理、への支持 安定経営	₹題】 !解促進			受けたり、 ②にかいの ではない ではない では でいる。 でいる。 でいる。	あるいに に に に に に に に に に に に に に	について、 は健康の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	i談等が 着を図る に対し、 心して医の が箇所の	地域でE で存っ。 民間譲渡 療が受り 事保診療	をとして 度に関す けられる。 寮所の安	、市民る基よう、定経